

今後の予定 お気軽にご参加ください

●那須 (会場：那須まちづくり広場)

10/25(日) 10時～11時半 特別講演「終活を考える① 現代・お墓事情」アート教室	10/25(日) 14時～15時半 第9回「人生100年・まちづくりの会」アート教室
10/28(水) 10時～11時半 特別講演「感染を恐れない暮らし方/本間 真二郎」 2-1教室	11/7(土) 14時～15時半 講演「自分のしまい方…訪問看護師として考えること/ 黒田 美知子」1-4 共生の居場所
11/21(土) 14時～15時半 第10回「人生100年・まちづくりの会」アート教室	11/22(日) 特別講演:10時～12時 ワークショップ:13時～15時半 特別講演「地域の経済を活性化するには/ 藻谷浩介」2-1教室
11/23日(月) 13時半～16時 日本統合医療学会栃木支部 年次大会 講演「ウイズコロナと統合医療-社会モデルとしての統合医療の視点から 他/小野直哉」	
12/12(土) 10時～11時半 特別講演「終活を考える② 生活設計をする」アート教室	12/12(土) 14時～15時半 第11回「人生100年・まちづくりの会」アート教室

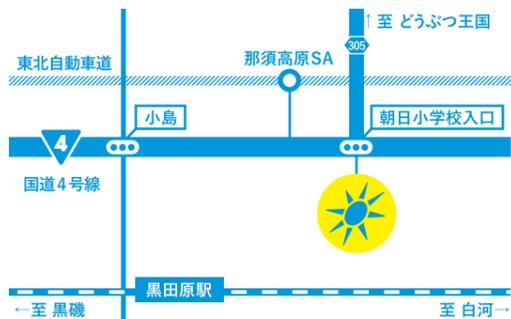
●東京 (会場：コミュニティネットワーク協会)

10/31日(土) 10時～11時半 特別講演「終活を考える① 現代・お墓事情」 12時～13時 簡単なお食事会 (費用500円:那須から新鮮な野菜を運びます) 13時～15時 「人生100年・まちづくりの会 in 東京」
11月20日(金)、12月19日(土)も10月31日と同じ時間割で開催いたします。

「人生100年・まちづくりの会」とは

2022年春を目標に、「那須まちづくり広場」を大改修します。誰もが自分らしく最後まで生きがいを持って、安心して暮らせる地域づくりのために、その暮らしのモデルを那須まちづくり広場でつくっていくための会です。新しい住宅に住みたい方、カフェなどで仕事をしたい方、ボランティアなどで応援したい方、〇〇作り名人、まちづくりについて学びたい方などさまざまな形で関わっていただける方に集まっていただき、意見交換をしながら「参加型」でまちづくりを進めます。多くの方のご参加、お待ちしております。

詳しくはこちらをごらんください minsuru.com



お問い合わせ：那須まちづくり株式会社
〒329-3225 栃木県那須町豊原丙1340
TEL/0287-74-3434
Fax/0287-74-3447
mail/info@nasuhiroba.com
営業時間/9:00～16:00
「コミュニティカフェここ」と「あや市場」は
火曜日定休

nasuhiroba.com



MACHIZUKURI HIROBA

那須まちづくり広場 自立と共生プロジェクト

「人生100年・まちづくりの会」通信

Vol. 5
2020



国土交通大臣賞をいただきました

「人生100年・まちづくりの会」通信、本号からリニューアルです。リニューアル号の編集に大変嬉しいニュースが飛び込んできました。国土交通省がすぐれた地域づくりを促進する事業を表彰する「地域づくり表彰事業」に、私ども那須まちづくり(株)が今年栃木代表で申請しましたところ、最高位の国土交通大臣賞を受賞することが決まりました。

「多様な主体と協働して様々な生活サービスをコンパクトにまとめ、地域の交流の場とするだけでなく、新しい活動やグループを生み出す場へと成長させるなど、地域の活性化に特に顕著な功績があり、総合的に高い評価を受けた。」との講評をいただきました。これまで関わってくださった皆様のおかげと深く感謝しております。

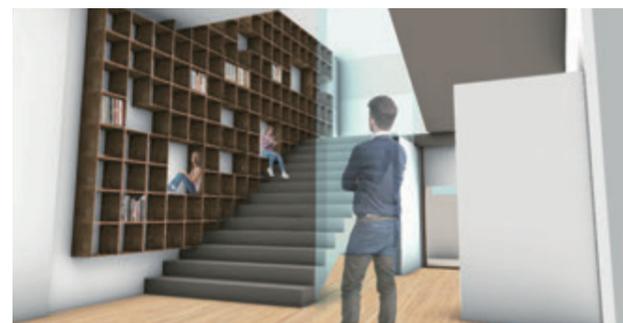
この表彰は毎年のごときではありますが、今年度は、国交省が施策として注力している

「小さな拠点づくり」部門が追加されました。「小さな拠点」とは、小学校区など複数の集落が集まる基礎的な生活圏の中で、分散しているさまざまな生活サービスや地域活動の場などをつなぎ、生活を支える地域運営の仕組みをつくらうとする取組のことで、国が強く押し進めています。その「小さな拠点部門」で最初の最高位入賞です。地域づくりの先進事例としての受賞であり、身の引き締まる思いです。そして、今後の活動に大きな力になることは間違いありません。11月5日には町長にも出席いただき、那須町役場で授賞式が行われます。喜びも大きいですが責任も大きく、今後も地域の皆様と共に、少子高齢社会の必要で地域にないものはつくるという考えをさらに邁進してまいります。

地域づくり表彰の受賞
https://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku04_hh_000139.html



「人生100年・まちづくりの会」報告



8月23日、7回目の「人生100年・まちづくりの会」が開催されました。7月より東京でも那須まちづくり事業のセミナーを開催したことを報告し、あらためて「まちづくり広場がめざすもの」、「まちづくり広場で現在展開中事業の今後」、「改修後のまちづくり広場」などについてパワーポイントでご説明し話し合いました。

8回目の9月22日では、これまで図面で説明して

いた改修内容を、3Dの説明資料でご説明しました。参加者からは3D資料がリアルでイメージが膨らみ、改修後の素晴らしさに驚きの声も漏れました。改修後の那須まちづくり広場がとても素敵な空間になることが共有でき、開設後が大変、楽しみになりました。自立型のサービス付き高齢者住宅に入居される方は、今年11月までは間取り等の希望ある程度変更することができます。私たちはこのような住居のつくり方を「参加型」と呼んで大切にしています。実際に住むかどうかは別として、居室の間取りの希望はいただきたいと思っています。それが暮らしやすい住居につながることをたくさん経験してきました。是非、ご希望をお寄せください。お待ちしております。

マルシェの什器が届きました



那須まちづくり広場は2022年に全体がリニューアルオープンしますが、マルシェ（現在のあや市場）は2021年の6月にリニューアルオープンの予定です。売り場を拡大し、これまで以上に充実させていく予定で、すでにその準備が始まっています。ある大手のお店が閉店のため、厨房用冷蔵庫、マルシェ陳列棚、カフェのテーブル・椅子などをほぼ搬送料だけでいただけることになり、那須まちづくり広場に到着しました。とてもありがたいことです、あちこちからがんばれ!と後押しされているようです。まだ仮置きのものが多いのですが、これらの什器でマルシェが拡充するのが本当に楽しみです。

「広場の植栽・防災・環境共生を考える」を開催しました

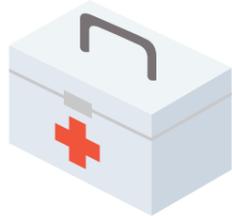


9月27日に「広場の植栽・防災・環境共生を考える」を開催しました。那須まちづくり広場の改修内容はカフェ・マルシェ・集会室の拡張、看取りができるサービス付き高齢者住宅など多岐にわたりますが、単に建物をリニューアルするだけでなく、環境にやさしく、緑が多い、災害にも強い場所にしたいとの思いで6月から植栽・防災・環境共生について検討してきました。今回はその検討結果とりまとめの会でした。会議後に伐採を予定する木にはピンクのテープ、移植・剪定する木には黄色のテープをつけるなどの作業をしました。今後、とりまとめに沿って植樹やビオトープづくりなど進めていきます。いっしょに楽しく体を動かしていただける方、大募集中です。



有我医師の無料相談会が始まります

心身共に安心できる暮らしのためには、生活環境をはじめ、多様な備えが必要です。那須まちづくり広場では統合医療（近代医療だけでなく、マッサージや食事などを“統合的に”活用した医療）を進めており、マクロビオティックの料理教室や鍼灸の施術などを広場内で実施していますが、那須まちづくり広場の活動に共感して深く関わって



いただける適切な医師がおりませんでした。このほど、統合医療にも詳しい那須烏山市熊田診療所所長の有我直宏先生が広場に関わってくださり、月に一度の無料相談コーナーを設けていただけることになりました。大変、ありがたいです。開設に先立ちご講演を企画中です。決まり次第お知らせいたします。お聞きになりたいテーマなどありましたらお教えてください。



那須今昔物語 五

那須歴史探訪館長・岡田雅俊

はじめまして。那須歴史探訪館長の岡田です。今回から数回にわたり町の歴史を紹介していきます。太古の昔から連続と続く那須町の歴史。これは全国的にみても珍しいことです。そこには知っていたらつい人に話したくなってしまふ面白さや素晴らしさがあります。町の歴史を知ること、町に対する愛着を感じ、那須町住民であることに誇りをもていただけたら幸いです。



太古の昔、那須町は海の底だった!

およそ2500万年前(新生代第三紀中新世生)の那須町は、比較的温かな海の底でした。余笹川と黒川の合流地点付近は、「落合の海棲動物化石層」として町天然記念物に指定され、そこで採れる化石がそのことを物語っています。

この化石層には腔腸動物(クラゲやサング、イソギンチャクなど)や貝の化石が



参考文献：那須町誌前編 / 那須町の文化遺産 / とちぎの化石図鑑

みられます。貝の化石のうちトチギナデシコとオオトオキナエビスは那須町で採取されたものが新種として報告されています。オキナエビスの仲間は全世界で8種類しかなく、生きた化石といわれています。

現在この地域では風化が進んでいるため、完全な標本の採取は難しくなっています。また、採取する場合には県や土地所有者の許可が必要です。

一つの化石から、数万年以上前の世界が蘇ります。遺跡やそこから出土する品々、歴史的資料は、遠い過去の世界からの私たちへの贈り物です。

【那須歴史探訪館】栃木県那須郡那須町芦野2893 OPEN 9:00~17:00 月曜休み



那須ブックセンター3周年

那須ブックセンター 店長 谷邦弘

那須ブックセンターがオープンして今年10月で3周年。観光の町で本屋なんかやって上手く行くわけがないと、業界人からは、「無謀な出店」「希望無きドンキホーテ作戦」などと正しい評価をいただいていたが、まさにその通りで毎月毎月ピンチの後にまたピンチという状況でした。

先行きが見えない春を迎えて、何かイベントでも仕掛けてみようかと地元の古本屋さん2人とチームを組んで第一回古本祭りを開催！来場者も多く盛り上がり、本屋も待っているだけでなく自分から何かしなければと気づいたので。

その頃朝日小学校跡にまちづくり広場がオープン！何度かお伺いするうちに代表の近山恵子さんと話す機会を得ました。間違っても笑ってごまかすこの豪快なお姉さん(?)に「本屋は大変でしょ、だけど本屋が無いような町には住みたくないと思ってる人は多い応援するから頑張りなさいよ」とグローブのような力強い手で背中を叩かれた、きっと今でも手形が残ってるはず。

その後、読書家である近山さんからの注文が多く入り、まちづくり広場にいらっしゃる皆さんからの注文をいただくようになりました。まちづくり広場での講演会での関連書籍の販売をさせていただくように



なった現在でも月に6回は配達でお伺いしております。

近山さんからの刺激を受けて、年2回の古本祭りも毎回スケールアップ、仲間たち通信本屋だよりも年4回発行！最新「お元気ですか〜号」は近山さんにも寄稿いただき好評で、臨時増刊で「お元気ですよ〜号」も発行いたしました。那須ブックセンターの応援プレートも2作目となり、車に貼っている方を多く見かけます。「I♥本」のバッチも600個配布、最近はオリジナルで葉を作り那須高原宿泊所や有名施設に置いてもらっています。

遠方の方で応援したいというお話もあり8月からe-honというネット販売店の登録もいたしました。

SNSも昨年8月までPC情報担当の役員が配信しておりましたが、全くやり方がわからないまま私が担当して意味不明の文章が多いと指摘を受けながらも1年咳いてきました。ご批判等あると思いますがご容赦ください。先行き見えない部分も多くございますが那須ブックセンター3周年記念イベントを開催予定です。那須ブックセンターをこれからも宜しく願いいたします。

【那須ブックセンター】栃木県那須郡那須町高久丙2-39 OPEN 9:30~18:30 (日曜日は9:30~17:00) 水曜休み